



★ 業務紹介 ★

「単独荷卸しに係る運行管理者研修会」の開催状況について

事故防止調査研修センター

危険物保安技術協会では、単独荷卸しの作業、運行管理に係る教育担当者等を対象として、単独荷卸しに係る危険物関係法令、単独荷卸しの仕組み、単独荷卸しの作業に係る留意点、異常及び災害発生時の対応等に関する知識の習得を目的とした「単独荷卸しに係る運行管理者研修会」を平成29年度から開催してきました。

この度、研修内容を見直し、既に単独荷卸しに係る運行管理者研修会を受講されている方には、より実務的、かつ、具体的な研修内容を受講していただけるよう、令和6年度から単独荷卸しに係る運行管理者研修会を初めて受講される方については「単独荷卸しに係る運行管理者初回研修会（以下「初回研修会」といいます。）」を、既に単独荷卸しに係る運行管理者研修会を受講されている方については「単独荷卸しに係る運行管理者再研修会（以下「再研修会」といいます。）」を、それぞれ受講していただくことといたしました。

初回研修会は、令和5年度まで実施していた「単独荷卸しに係る運行管理者研修会」と同一の研修内容であることから、本稿では再研修会の開催状況についてご報告いたします。

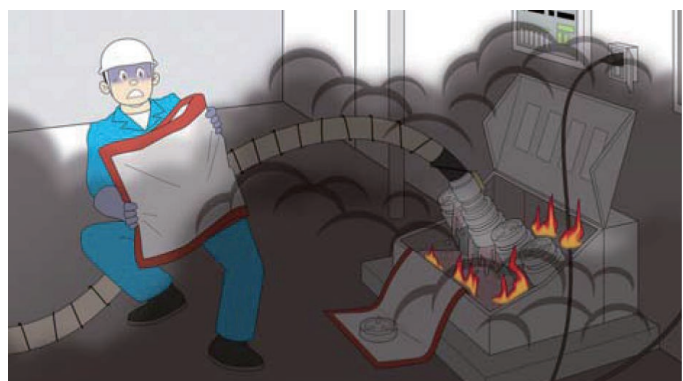
再研修会を受講される方は、前回受講時に単独荷卸しに係る危険物関係法令について学ばれていることから、再研修会では法令の解説は改正された内容や重要な内容のみに止めて、立会荷卸しと同等の安全性を得るための要件である「単独荷卸しの仕組み」、単独荷卸しにおけるハード面の要となる「安全対策設備の機構・維持管理」及び単独荷卸し作業に際しての重要事項である「単独荷卸し作業時の手順及び異常時の対応方法」について、詳細に解説する内容といたしました。

事件事例研究では、単独荷卸し中に「油種センサが外れました。」というエラーメッセージが表示された場合の運行管理者としての対応を課題とした演習を行い、対応（例）について解説すると共に、受講されている方の回答に対する講評を行いました。

また、過去に発生した事件事例を参考に構成した「過剰注入による危険物の流出」、「間仕切板の溶接部破断によるコンタミ」及び「レギュラーガソリン荷卸し中に注入口付近から漏えいが発生して引火した火災」についての具体的な対応（例）について解説いたしました。



演習におけるエラーメッセージ



注入口ピット内での出火イメージ



「過剰注入による危険物の流出」における対応（例）の解説

投稿時点での再研修会の開催回数は僅かですが、アンケートには次に示すご感想をいただいております。

- ・ 法令の改正など知らなかった事もあり役に立ったと思います。
 - ・ 説明が丁寧で解り易かった。
 - ・ 役に立った。帰って水平展開したい。
 - ・ 前回と内容変化もあり、聞きやすかった。
 - ・ 給油施設の役割を教えていただき、ドライバーとの役割が明確となった。今後のドライバー教育にも取り入れます。
 - ・ 当たり前のことを軽視せず点呼でも乗務員から意見を収集し、未然に危険を洗い出したいと思います。
 - ・ 輸送会社、運行管理者として改めて単独荷卸しの仕組みを確認する有意義な機会となりました。
 - ・ 改訂され、より具体的に理解し易い内容でした。
 - ・ テキストにイラストが併用されていて理解できた。普段配送業務に従事しているのでイメージしやすかった。
 - ・ 具体的な図等で理解し易い。
 - ・ 対応の具体例がとても参考になった。
 - ・ 何をどうすれば良いのか、良い練習になったと思う。
 - ・ 作業手順について再確認できた。
 - ・ 他で使用している設備や製造の紹介が興味深かった。
 - ・ 事故事例紹介が非常に勉強になりました。
 - ・ あらためて対応のやり方を考えた。
 - ・ 非常時に関する役割を良く理解できた。
 - ・ 日々の乗務員への教育にあらためて参考になりました。
 - ・ 全体を通じて、図や表を用いたテキストで分かりやすかったです。
- 事故事例研究については、実際に起こり得る事例で大変考えさせられました。
- ・ 日時が経過すると、忘れてしまっていたりする事があるので、定期的にこのような研修会を行っていただき大変助かります。
 - ・ テキストとパワーポイントを併用しているので、全体的にわかりやすかったので、講習時間が長いように感じなかった。

今年度後半の「単独荷卸しに係る運行管理者研修会」の開催日程等については、
当協会のホームページをご覧ください。

<https://www.khk-syoubou.or.jp/seminar/>